服務規律に違反

◆∴江木鐵相の意見

計者屋されたい 、減棒は下級者には適用したく 減俸率範圍等はその時相談と定次第與黨に諮る積りである

三幹部、若槻首相と懇談

一人のんびりさ

運輸反響勢明書、登表した

臺灣の官吏

反對意見

谷官業勞働組合と提携

地方鐵道局も

江木鐵相の

遞信從業員會 第三區委員會決議 一件整備屋に変多野屋を振聞反映の決論をなら駆に二十十年前

大藏省一割五分乃至二割主張 題

社民黨聲明

鐵道省の 交渉纒らす 張學良氏の 以夫人は昨夜南京教今朝上

軍餉二ケ

寒さして牧畜等たら開始するさ

充つ第一に比沙の炭酸に手か着け酸膜と調査 元なポンと掛け出して無能は省内 未整碗山

心配無し

商山西主席談

機へて太原に繰り次の処く報告した。 一元さ無繁五十萬元合計二百萬元を職意氏は北平から現銀百五十萬元合計二百萬元を

張學良氏」

ける南京を出發

第二十日登』張夢良氏は一今朝フォード欄で出發した。因に「修献決に決定し 由電報

アンの自然修興

郭吉曼、何四派の解展長に十九日

郭、何兩局長赴奉

支那側、重光代理公使に通告

一海記者團絕對反對

舎終で後におけ、果ったり、となったり、果ったり、またったり、果ったり、また が風味された。 ります。

塚本長官初巡視

書原接受に入り 製品以下各社低を 日政製橋内な一切たり巡鶻 て同

けふ大連各方面を

ある、ボークでないて八回後に カる、ボークでないて八回後に カークでないて八回後に カークでないて八回後に では縮金にないことです、要す では縮金にないことです。要す ◆・・東京の新聞

駄目ですかられ(鶏魚

るのに驚いた。とからは悪に続てくばかりに深山の人が出歩いて居

所かったは同な官なもつ と 観察の強った政府、 遊線反訴・ 戦 はもつ と 観か イ 影響 端工夫はない はもつ と 観か イ 影響 端工夫はない

いについて語る ピッグ・ゲ

0

せん、電気は經濟へ呼ばでありせん、電気は経済へ呼ばであります。 然も覚察は理解通りに行 はらないで はっ、然も覚察は理解通りに行 かないので 極

みるべきです。

合さなるさ、選手も 際接帳も は 歌級が根本でせう、総しこれは それらの町々へ行く送の通心資 異議申立の可能性が多かつたさ 理解でて理解不能しての 果園保より、等ろ應送帳の統律 町へ行っても、町ち、メン あるのさ ート以外の町へ行っても、殿を町町へ行っても、朝ち、メンスッリ

上海で合う 赤げつと 支那あちこち… 國杖史部

蛇角

學良さん大変無事に南京た院出 しやない出数された。

内の関西人なこの旅人二人もの Œ 五十銭の自動車が うつした際に っても嫌い時ののになってもない。 にほひか、穏い日かりまきを大 型以内のさこ

京の町ば

命令ななして 親人を店 石氏代表畢氏談

さしても張學良氏さ関係深く、山西諸將さしても亦馮系の武将

保があるさ【奉天電話】 現氏の指揮により動いてゐるの、 で特に反將運動に参加してゐるのは北平で會見するつもりだ、 山西の編造問題は張氏の北平短 遺後解決するものさ思ふ では、一次三氏さ萬脳勝氏は姚峨勝

子天電話】

治外法権問題さも関 平に向ふさ支那様氏は張樹 北四省の政務打合

動は疑問

の営業を妨害

頭に立たしめ支那人顧客にボイコットを強要し歌歌のたが、楽たがその質符か迫られた田中歌店にこれを拒否したので十八日税務底はこれとに不イコットを強要しついわり、そこのパン特別はビビューノー 来たがその實行や適られた田中酸店はこれを担否したので十八日既物監は一【ハルビン特體は日職】ハルビン傳家甸支那般務處は傳家甸の邦酸に對し繁製

税務處は二名の

解釈師邦商全部の利害関係たるのみならず、

理事會は十九日の會議において明 一九三二年二月開始さるべき総監 心作起東滿場一致イギリス外根ア つた紹東滿場一致イギリス外根ア で、會議開聯地は表だ確定しない で、會議開聯地は表だ確定しない で、會議開聯地は表だ確定しない。

れ間諸爾の炭礦、買取するこさに 脚東支銭消は十三萬ルーアルで先づ 下東支銭消は十三萬ルーアルで先づ

製鋼所運動の

「南京特館廿日韓」モスクワに対
は目下東支鏡道の買収方法につい
は目下東支鏡道の買収方法につい
で進められてゐるが薬門委員が世
で

東支で買收 札蘭諾爾炭礦

見られる(窓頂はヘンダーソン氏) 普通文官試驗

職権総民は東北四省の南洋華橋の百萬長者を南洋華橋の百萬長者を 連校施代された関東駅の参通支管 ・ 著あり聴記試験に四十八名合格し たが口述試験で二十八名に落ち左 たが口述試験で二十八名に落ち左 たが口述試験で二十八名に落ち左 には地元滿洲が至内地そ、他 が関連を引き、他 が関連を がでは、 がでが、 經過報告

満で事業家に

ウヱリントン・顧氏

文官をやめて

▲原田光次郎氏(貿易商)同上編

はにしやう。
はにしやう。
たに女のこさを書かう、生命の女のここを書かう、かってくれたまへ、その前です。
さきかれます。かう云ふと君は「こか力能のものはないのだかられるでして旅行記なごも、思に執つて女は「で動力能のものはないのだかられる。な行記なごも、ほんこうなる。な行記なごも、ほんこうなの感覚だのよいふやうなもの。 をは可い加減に端がつて書いて了。 事は可い加減に端がつて書いて了。 をこで上級の女のことを書から とでとはの女は飛ど一人愛らす解蒙 となっそれも完全と云ってもい。 を記さいふのは髪の紫が原さすれ の盤さいふのは髪の紫が原さすれ ではなるやうに随ち切つてある。そ

こめくてならなかつた。 成る時 は、こめくてならなかった。 成る時 は、しらん、三年のうちに死ねのか しらん、三年のうちに死ねのか ったが、ひざのすりむき傷が極 るさ、いつかそんなこさは高れ こわくてならなかつた。 歳る時 かされて居た。そこた適るのが 一瀬水蛭の下の飲な焼で、糖品の中の友は、いまごこにどうや さ三年のうちに死わさ、どうい 張宗昌氏依然 別府に滯在

軍縮會議議長

配りで無いこさた知つた。

ヘンダーソン氏常選

三浦內務局長上京

育ちる丸で上京衆川師伝の智 ・158丸で上京衆川師伝の智 ・158丸で上京衆川師伝の智

のほど立派な

ふいさこのこさを慰ひ出した。 三十年後のいまになって、そこ

別府にある張宗昌氏の再起は全土で林順に取りかく自國の懐勢を他人事のに移り行く自國の懐勢を他人事のに移り行く自國の懐勢を他人事のに移り行く自國の懐勢を他人事のに移り行く自國の懐勢を他人事のに移り行く自國の

一定 では、一大人養養でも新生工夫人 では、ことになってるるが第十二夫人養養でも第十夫人素素でもは、ことになっていまし、そりやア連らない。 はれが観察は氏の後に難しては「なご覧なさいまし、そりやア連らというない。 はれが観察は氏の後に難しては「なご覧なさいまし、そりやア連らして、一方」といって特別であってられるかい。 はいがに関しては陰暦四月八日(それは事實であった。 杭州、蘇の中間に関しては陰暦四月八日(それは事實であった。 杭州、蘇の中間に関しては陰暦四月八日(それは事實であった。 杭州、蘇の中間に関しては陰暦四月八日(それは事實であった。 杭州、蘇の中間に関しては陰暦四月八日(それは事實であった。 杭州、蘇の中間な地域は、蘇の上間なり、「大田」という。 はいいことになってるる。 「一般」というには、その野村氏の音楽の本たものださ 地で宗旨氏部下水管處長郷智等

て融資をしないこさになってゐる 夜間は大方の店舗は戸か閉ち

を全夜のやうなチッポケの人出ちや でありません」。そりやア独も

一つは上海の町の道幅が、人口 「百萬と稱されてゐる大都智さ

町の人々の――店主から番頭からつていいれ。さうして何うだらう 舊油 末 は です も 表 味 も も で す も この料理

覚味るな新清 この主婦と この主婦とり

(刊日)

京阪旅日記

世界恐慌による不況の領域化は窓に我園に原座の管更遊標問題をひき裡と関東殿が面にも外大の翻載世界恐慌による不況の領域化は窓に我園に原座の電更遊標問題をひき裡と見て連りに取って開かれて、「大阪で超数整策さしての人動を呼吸し一般時常経典の遊聴、遊標影等社外に様々の厳酷が生むに至って開かれた。「大阪であるが、昭和五年度の影響覚縮において未替有の遊歌を軽減せる高域においても現實く不及と超数整理をしての人動を呼吸し一般時常経典の遊聴、波響影等社外に様々の厳酷が生むに至って開かれた。「大阪では大阪では、明東の高域においても現實く不及の一般を開展を表現の領域化は窓に我園に原座の管更遊標問題をひき裡と関東殿が面にも外大の翻載 聖お鞍に出てんさするもの、短くである 変解問題等の成役を得るに解題して然る後滿銀の核秘事帳に訳して具骸的考慮なな、して行くここになって居る、又成高問腦部の意見さしても溝鐵には溝鐵さしての特殊。 はないさされ要するに満競や脳部さら しては避解健康に関する限り當分極めて印重酸な経験観線の特殊事情に削して具機能考慮なな、ここと、するも決 起に関東殿が面にも

北寧線に

安中入用の殿告に釣られ、一条網に全の成る木でもあるさ娘心

は、貧児學

關東州庭球大會

既に参加チーム五十組

獨自の事情と 立場で臨む も同様の意味で世間の注目を認か、他費に手を触ればどめたので消鏡

田 『天津特曹十九日祭』北郷鐵路柳 旧登見され都天に離ばれた、歌師 出発見され都天に離ばれた、歌師 は日子迎人を殿捺中

柳河橋で發見

犯罪證據品を

賣り飛ばす

東京裁判所の怪事件

ま目下官吏被解職職が軽燃し、一のため、探索無時代だからさいつのため、探索無時代だからさいって三半三菱等におけるが如く電表ができまった。 野に特官性民會社さしての特殊性とているはいひ難いものである 経費部級のため には がでしも標々に社会でしています。

絶對に反對

民政署でも對策協議

脱脂綿を装ひ

ヒを密造

沙河口署管内で發見

日

書地職账職業と監選工職について 線とた同署第内の市内重井町十六 では家・捜査の駐押職とた業能な 沙河口署総は保りでは昨年五月越 て居たものと如く目下同警司法保 五月來院路經費道を表面い事業際取調べの上留置した。右は昨 衛生研究所に依頼して分析試験中 一家鏖殺の

おり、送い常味ある。那文にて同家主人・王松堂氏が八十六日大連歌便局費 **脅迫狀**

大の上標古し

が征した全福岡柔道軍

天氣驚就

ーが脱退の の空氣濃厚さな一つて來た 問題は

を記しまる事を明合せた を記しまる事を明合せた

山場遠慮を

六大學リー

VZ

危機

明大側にのぞむ

ボークと決して慶應の勝ち

ゆふべの緊急理事會

明大《脱退空氣 す最後の態度決定

| なの意味強く二十日野球部県及び

明大側から聲明發表

注風上口。し たこれに難し明 で は一日一杯泡その回答を待つて 世一日一杯泡その回答を待つて

九

表る四月六日を山縣道り製茶底シャノシャン前 選ぜられた懐かに まる四月六日を山縣道り製茶底シ 加害者か 5

の代りに枕木を支振つてるる事はさ云ふのである、東鏡が速暖手書

十五名の應援團の人々も同行 すし、輻岡の人ところな無理矢

入窓のうらる丸で今屋園西有陸者會戦事山田福正港見港一名は佐村入陸西六陸に北勢され十五名の藤棚町同福二十日職代される跳全清漁至遺職に出場する全職岡軍一行三十一職は二十四日午後一時より中央公園テニス、コートに続て

蔵に東郷旅館に接びた、館局職で全帯洲軍の選手さらて活味、一般以下溝州東選手の多戦出出へた受けて元級よく看述

陣容を語る

出場選手

本年度の内轄南連船荷輸事務打る

御取極め被下まする樣御願ひ申上げます。一年の品と値段を御一覧の上にて率仕賣出しを催しますれば夏物の御選擇は先づ弊店の品と値段を御一覧の上にて常さ存じられます幸ひにも弊店は何れの産地も最低相場の約定にて新柄豊富に大本年程夏物相場の變動甚敷は御座いません依って名店により仕入値の相違は非 。新柄銘仙大夷沿

耕地·模樣 明 11.40 三、八〇一四・八〇 七五〇 10.00

安東縣貨幣助役荒蝦之勤、安東縣貨幣助役荒蝦之勤、安東縣貨幣助役荒蝦之野、佐市瀬亮、

伊護松山において開催、田間をは

して一躍玉座を締めたる組織の優秀比類なき特製品扇シボ駒燃最上加工にして大阪品評會にて本年の全國各産地の製品を凌駕稿・格子・絣物・月華・刺子・雨絣・無地・模様・紋紗・變り柄

秩父夜具・座布團 夜具地」原三・五〇―四・五〇一五・五〇 十日町御召紹羽織地 大連市イワキ 町 東京中形新柄廉賣

電話六三

貝を重大視す

國際聯盟委員一行

全治三濃間の重像が襲つたミーラー機の際、その解析に強つて腕部になって腕部になって腕部になって腕部になって腕部になって腕部になって腕部になっているというできなっている。

製へ、個人院料もアサリが一会約千個の内六百個をナア

作者かが故意

列車妨害

満洲〜女中志願 四人揃つて來連する は時めく大思にまで、 根と内 商相を 一般教育方面・登録。 一般教育方面・登録。 一切の調査は無察に概念の不能単生な子中単等 一切の調査は無察に概念のでは、一般教育方面・登録。 離るの作が、軽

をころあつたが、ナアジャは悩天 脚の階にその後の版況。 単立てる 地立てる

で配ったが、代表を で強の無別、面は、 公婚の無別、面は、 と別等でお職氏が描

本実施が明込まれたし齢本社は左 ・ 本でに最加明込チーム五十組の多い ・ なつた、髪加希は者「至然本社

東支が退職手當に西洋風呂

吉田晴风愤指導員智用兄

獨習

枕木を貰ひ浦鐵へ賣込運動

縣人會歡 迎會

全福岡柔道軍來る

精鋭を撰りすぐ

露人側の

【ハルビン特電十九日發】十七日 数ヶ月前より行はれてゐるが、松野の野雄が繋込んで來た、内容は つまを変に変になった。 中には高洋風呂を百ばかり重つて か、今回の整理で融音になった。 つてゐる都果支從製成の存在は、所がどうしても東支位製食であった。 金の代り 機木の西洋風呂を自じかり重つて か、今回の整理で融音になった。 つてゐる都果支從製成の存在は、所がどうしても東支は退職手當 説 かってゐる都果支從製成の存在は、

藝妓並使用人慰安會に付來る五月二十二日

受もの荷揃ひ 合

梶田小兒科醫院

五月二十一日より

二十五日まで

大連取引所錢鈔信託聯會社

足腰た」ぬ難 せんき一

武名養書換子停止不 一日 三月 一日 三月 定時林主總會終了 林式名義書換子停止不 舶來 和製防水リ 現金御買上げは 防水リ 正札より五分 ンネ ンネ 31

國際都市立心で社交

連の財

N

の競馬に総称所属

市

况二十世

789,0 159,287.9

10.363.5

1.415,5

22,885.4

1.472.9

76.7

507.4

2,142,1

6.863.8

1.705.5

32,992,0 1.967.1

201.0

4,795,3

3,983,9

1.6

140,825,2

8,283,5

3.153,4 94.1 578.3

103,8

72.0

554.2

2,595,6

250.3

7.731.8

1.899.5

1.725.3

350.8

4.658.2

28.481.0

82.6 832.6 1.142.1

娛樂機關の完備が必要

預金が減らう

營業稅決定

關係方面で不可解視

るる、金融界でも従

は、佐宇安全が質施されるされても一切、たっても二割万の質+減されるされては解買力がまだ相が、こうなれば解買力は激ですが、こうなれば解買力は激がですが、こうなれば解買力は激がしまがつたりでせらい。 錢鈔取引人の

楊井正隆銀行常務談

が組合規約上 定めてある・動う機率でするやう銀毛人の意楽をして決定されたが、取引人の意楽をして決定されたが、取引人の意楽をして決定されたが、取引人の事態上の手動料はたが、取引人の事態上の手動料はたが、取引人の事態上の手動料はたが、取引人の事態として決定されたが、取引人の事態として決定されたが、取引人の事態として決定されたが、取引人の事として対応を表している。 たなしたが監局においては容れなかった、耐して取引人組合においては容れない。 態度を料開像が配よ 根絶せば輪人税率を指上ぐるに通り し来たので、重光氏は着しこれを 電支那職より動光代準公使に突然 てし輪人品に五種の総税が駆せら し来たので、重光氏は着しこれを れる留税関から布管されやう れる留税関から布管されやう 地域は「地域を関するに通り で、近く大連におい で、重光氏は着しこれを れる留税関から布管されやう に対しても輪人品は税を関するに通り ので、重光氏は着しこれを れる留税関から布管されやう 輸入品統稅 大連でも徴収

ちかく布告されん

安東附屬地でも

ル体
反
對
「

私らが叫びたい

商店界視察から歸つた今中氏

大連五品取引所では二十月後場質の分より現物取引の流線新株を一株に付き一個二十五錢の配常港 ち(二回配當五分年入分の物)と も、(二回配當五分年入分の物)と

を まり質加すること、なり、大連海 は 関ではまる十三日間東駅に繋じ管 ではまる十三日間東駅に繋じ管 ではまる十三日間東駅に繋じ管 認可督促 關東廳訪問

東北を対

三一士十七五段

政策は失い

大阪期米 東京期米

一些留比

雜豆高大 整拍 樂型 一五四世 一五四世 一五四世 一二二世

本年流行の 澤山荷揃まし 電話五四〇九番

上海にこの點に於てある意味の「も斯うもた施路の養薬が直接職務」都人職活所為真能がある低に過ぎた。ハルピンにもて「れ、僅かに小崗子に購失市場さ支

にしたものが形でれてるます 相対配を真にすずつと大歌を機能や 中旬貿易

很速町筋だけ

官吏減俸問題の

二割方の賣上減とならう

『上つたり』と商店主連長歎息

『東京廿日發』五月中旬に於ける 記製十三潔皝外が馳は左の短し 「単位千冊」 「単位千冊」 「一、七六六 合 計 会 計 一二、七六六 一二、七六六

海外材料不良で 株と綿糸下落

一般見送りで市況閑散

も十九日現場十二片十六分の九さとり、一五年以来の新が値を報じ、更に 百二十圓繁神れた瀬で盤市は株式の低瀬さなり飛城十一日際は窓に加めた。 内地株安の職場 下離り殲滅な感験で減してるたが、味から風機市況の悪化も無關心に 市内佐渡町日滿通低 銀形滿十年に概整す 銀形滿十年に概整す

年祝ひ

益々惡

配當落取引 配當豫想年八分

涌鐵新株の

十九 時時 時間回 11580 1580 合現定

簡 大新 新 引寄引寄 現・

> **及修理、洗け** はりは ガ 11 ワヤ ニング 洗布 所

電話七四一七

歌喜鯛やナンセンスがあるが悪に 歌喜鯛やナンセンスがあるが悪に のである、市役所にでもこの量行。 成の種様感滅を計り戸房制なども 長の種様感滅を計り戸房制なども 大きには十数年前窓票と云ふと とだ、この窓票にむいて居たと云ふことく人類のあったもので歌時餘程 でまゆら

る一つの素因となる では大連の養医を験が発 では大連の養医を験が発

ある、後は運用によ

水清ければ魚住

月一日送には極常の日子があり、 それ送には極分の教諭をする旨画 答したさ

似である。

鄉取引所~ さる

り機督所第二會議会

定期食合高(太上帳入) 定期食合高(太上帳入) (前日對比較) (有田 減) 大豆 四六五六車 本七三車 五十二十六千枚 本一〇千枚 四〇百箱

五十九圓三十錢 株(保合)

日本向益者養(銀百個)型側型 同十五日實(同) 型側型) 上海向益者養(銀百個)型用級 上海向益者養(銀百個)型用級 一本人令動定) 信用付三月買(同)型形化分型 信用付三月買(同)型形化分型 信用付三月買(同)型形化分型 原六十日頻買(同)至の形夫分型

· 芝罘行 編纂丸 弄片百年美時命令定期大連芝罘等

船林

大連汽船株式會社共屬衛政泰店(大連數島町) 新新籍專關衛泰店(大連數島町) 京新七二七五・七八六八以神航路專關衛泰店大連數島町) 電話七二七五・七八六八 司 電話七二七五・七八六八 司 電話長五二六五・四六八一

等值 七七一兩五 七七一兩五 值 七八一兩〇 七六八兩二 廿七九兩八 十七九兩八 十二二之,又大國 金 427枚 二二之,又大國

大阪商船株式大連支店大阪商船株式大連支店 東國荷張所大連市山縣通) 電話四十三七書 電話四十三七書 電話四十三七書

東新衛門

海標金

海行(諸山丸

■日清汽船財

Ħ.

の大連汽船出帆の大連汽船出帆の大連汽船と大型・モススス

當市も軟弱 地株任落

落

大阪商船株式大連支店 大阪商船株式大連支店 大阪商船株式大連支店 大阪商船株式大連支店 大阪商船株式大連支店

十二時 18000 11820 1天200 十二時 81元年 1182年 1天250 出來高(機體年 1萬二千四

数 二二四、四四五圆 数 二二四、四四五圆 四七〇枚 四七〇枚

根豆其姿塊セン

油

●飲州行(計あかれた二日 李瀬行



一村国级物品

新 大日本堆耕會課談社(BM

而も

歌道省代表が

對しては外地官吏も

を を を を を を を を では 反素の では 反素の では 反素の では でまたが、 を では でまたが、 を では でまたが、 を では でまたが、 を では でまたが、 でまたがが、 でまたが、 でまたがが、 でまたが、 でまたが、 でまたが、 でまが、 でまたが、 でまたが、 でまたが、 でまたがが、 でまが、

「「京二十日景」銀浜省の減候区 ・大選様」「観楽方を依頼した ・大選様」「観楽方を依頼した

なるものも髪加せしめ反動決論を なす事になったが二十日の協議に 一、右運動のため犠牲者を出るた 時は全員總影職をなす い、最後の手段さもて請願令に依 り上訳する

青木次官に面談手交

裁判所書記團も

減俸反對に起つ

けふ省内で協議大會

間低は出来るからこの方はまわ からな、共都を観点の揺れた歌 でなかった、熱し金はまだ三世 でなかった、熱し金はまだ三世

この上は

心さればなら

のだが、今では一部資本能に他

人だつたれ。 人だつたれ。 人だったれ。 ・すてるか器さんの御意見が何ひ たい。

でおいて温暖が軽なけなければに公共線その他二三の町要場底に公共線をの他二三の町要場底に公共はなければ

たさ思ふが、

神監然を保護した所から見るさ

一、政府は如何なる反当めるも滅俸を断行すべし但し下級更負に對しては斟酌すべしいで滅傷問題につき意見交換の結果滿場一致左の申合せたなし尚百圓乃至七、八十圓以下の下級領に對しては特に考慮を攻換の結果滿場一致左の申合せたなし尚百圓乃至七、八十圓以下の下級領に對しては特に考慮を承認政府に邀記するに決し次いで私鐵整理維持繁策委覧た事げる事な決定に對しては特に考慮を承認政府に邀記するに決し次いで私鐵整理維持繁策委覧た事げる事な決定に對しては特に考慮を表出し事情感分問題、東京世日養」民政憲は世日午後二時代から本部に政務調査會を開き先づ神働生彩世思構成分問題、東京世日養」民政憲は世日午後二時代から本部に政務調査會を開き先づ神働生彩世思構成分問題、

必ずしも

反對せぬ

渡洲法相談

考慮の必要がある

物價氣候その他の事情から

るのではないか成行艇も重視されてゐる

ト級官吏は考慮して

滅俸を斷行すべ

與黨政務調査會申合せ

であるが非上蔵根、江木銀根主資・下に具常の決心を認行と得るか或は此の間重×なる政治的危機を揺ぶてあるが非上蔵根、江木銀根主じては破壁でよの波像を覚現せずんに攻撃は、破死のないないでは破骨の率に参少、大切下は総仕に至る迄一弊波像の意味でよの波像を覚現せずんに攻撃は酸酸の係なら今回は伸く透減することでも変更全部に取り屋具、解験、現業長、避査を同じず波像をなす事が必要で上は複弾大大り下は総仕に至る迄一難波像の意味で、の波像を覚せせんに攻撃に破ったなっためには波像の率に参少、東京世日登)政府は江木銀根主資・下に具常の決心を認て返悔彩の郷査を放ふためには波像の率に参少、東京世日登)政府は江木銀根主資・下に具常の決心を認て返悔彩の郷査を放ふためには波像の率に参少、

火して、既にそり責きでいる 「支那の革命によつて生する雷 「支那の革命によって生する雷

て佛教ル吞み、基

歩退けば

說

善處必要 刻も早く

力上藏相と江木鐵相の主張

感反對を押切るか

を属に波及せる此の反對な無理 に銀懸しようさせばざう言ふ事 に出来ない、一頼も早く特慮す るのでなければ由々敷き事にな るのでなければ由々敷き事にな

内閣總理大臣の路

遞信從業員會も

決議書を手交す

猫省なうながさんごするもので 動な表明するご共に政府當局の

果な積極的に攻撃 恒揮部な南昌より 通中央部隊前数線

東に呼應 黨部の活動停止さる

繋を示し嘘一の一の驚部の活動は一張停止された 変那臓に遊した一中丸臓たる絮瓶氏も之に表面合流。 支那臓に遊した一中丸臓たる絮瓶氏も之に表面合流。

東支買收條

を終する三大臣線議は一時職に取り四時を終する三大臣線議は一時職に取り四時を終する三大臣線議は一時職に取り四時

側が支那に對し 時期さするや分割 七大倉跡にて映巻することになった

二十二日の酸議に陳議決定の上櫃 を前十時安差内根と協議の終系部 に東京の内容を説明大體表る に東京の内容を説明大體表 展の手と影響、医院前:

「東京廿日養」政府に近く前京湖、西委鼠に地議戦と、海田代政教学、関係、東前検査を対してつたが、一面事務 小庭・法教学記憶養院長、瀬内弥 全計検査院権限擴張、東前検査を対しても高いません。一面事務 小庭・法教学記憶養院長、瀬内弥 全計検査院権限擴張、東前検査を対しても高いません。 「東京廿日養」政府に近く前京湖、西委鼠に地議戦と、第田代政教学 関係表 東前検査院・政正する事になったが、一面事務 小庭・法学記述を対している。

「東京廿日養」政府に近く前京湖、西委鼠に地議戦と、第田代政教学 関係表 東前検査を連加・正式の身分保験に関する官様が都定 東武力討伐方針 緊急軍事會議にて決定

陳氏、横濱

午後引續き 各所巡視

日 ヤマトホテルにおいて同学の二課 長さ共に蒙賞、議り小憩の後再び、自動車にて大連地方法院に至り、 大連民政署、大連警察署の初巡視 塚本關東長官

耐九時大連群登災地に向つた 大の黒螺塔巡拝を終り二十日午 大の黒螺塔巡拝を終り二十日午

線条大阪三型とこと

チリ紙は福盛設

を延期になってるた大連市の臨時市 中央課責市場の吹き祭につき報酬 中央課責市場の吹き祭につき報酬 上海機会が依然さして強調を停へ 中で前場より二十段方間落した 今定期後場(単位性) 等付高値 空値 大引 原 10 型13 型13 四10 標金强 出來高(期近二百十二萬國 鈔票弱し

天津二十日景』駅県民に本日午後二時飛行機で南京より來顧フ さ思ふ。 関家のためさ思つたか 石本・社館の懸察者は百館にもな 日笠 小村侯の議會の形践だったのて大服線だつたが、あれは國 か、満洲に百五十萬の日本人を長が満難社僚を持つここを和義 入れるさいつてゐる。

信夫淳平博士中心の座談

北京協約江

拙速だが成功

陸軍の績戦反對論

なり、第一回は二糖、第二回はなり、第一回は二糖、第二回は二糖、第二回は二糖、第二回は たり、第一回は二糖、第二回は たり、第一回は二糖、第二回は たり、第一回は二糖、第二回は たり、第一回は二糖、第二回は

は 特別 を見たらざんな語が出るで 満帯を見たらざんな語が出るで 満帯を見たらざんな語が出るで 信夫 あの人も戦ではなかつたし 見込み遂ひもあつたらうが、際 をのこさは那常に惹へてらなれ

對支問 題を中心に 總裁が 要面談

同成會は特成

軍費五百萬元を

市

張學良氏受取る

中央政府支持の報酬

もた、この調子な 必要に態じて外部 が表こさ、なるで があることがある。 、 御見舞に来た こである 部に除會左の総職を決定三時院會委員會は二十日發」民政監付政監理 整理委員會

大学教を受取り中央政府支持の際度 ・ 自八時教教院権で天教に配った ・ 東京二十川景」 張原政氏は本日 本交換に跳する戦闘とた【李天電時】 八人 ・ 東京を認取り中央政府支持の際度 ・ 大夫定時 1 本交換に跳する戦闘とた【李天電時】 八人 ・ 大夫定り 1 本交換に跳する戦闘とた【李天電時】 八人

交友は反對

小學教員代表

村の来訪べ受け検室におか、二十二年前十時十五

室において社務を見得られるやうを職役して來に做在機数は既に病して來に做在機数は既に病

さ浦鏡にも入電があつた 密原所根に二十日午前十一時より で、通信省の電話事業の民態化 一、和刷局其の他官廳の印刷統 一、即刷局其の他官廳の印刷統

も入電

「東波棒、棒給令改正」 一、高級者より逐次低俸 一、積長地加俸整理 一、制任給低下 一、恩給和度改正 一、思格年限延長の「中国」 、軍人小學教員に公、金ル収 のこむ

身分保障の

審查會組織大要

もだいぶ良くなつて結

翰長、內相で懇談

東京廿日登 間にて地が管の身分保険彩の内容 である種々無談を遂げた

蔣介石氏豪語

鎧袖一觸

四十 (本) 一 (本) 一 (大) 本 (

を大電話 加速の特徴に現代官の間では生活が出来のも反響・整盛人である が出来のも反響・整盛人である 奉天でも反對 おいた。これを昨年同野に地すた。これを昨年同野に地すた。これを昨年同野に地すれば輸出は僕が五萬五千國を滅どたたは、三月以降人越緩は九子二百七十一萬三千國で昨年の一億七子三百四十六萬一千國に比し八子七十

市場委員會

錢

高、八十里高、八十里

市場電報

生物二十日養皇 ヨリノ ・ 対戦演みのため後場は思 ・ 対戦が、大徳成の戦物あり ・ は 関係が、大徳成の戦物あり ・ 大徳成の戦物あり ・ 大徳成の戦物あり ・ 大徳成の戦物あり

大豆强含

警察官に對し

妄動や戒

昨日警務局から内訓

海爲替情報

一、〇六五〇〇九五〇〇 0014.1

新教弱ルズれて常市現物〜東新は 新教弱ルズれて常市現物〜東新は 大十銭安の一関盛に引けた 一、五三七五 三五。〇〇

內地株軟弱 東新引安 況の干点 尤 ▲安東銀平銀

111111111111111111 1回日100

此の調

第二の大連、之は周

卅三株の行方 悲劇

を 地歌の勢に性って、 現代の苦の土 たない此の世界ではわからなかった。 要の結んだ天國の勢が大事に たない此の世界ではわからなかった。 どの位表の すど勝様とたやうに立ち去って行

大り込んだ。 ちゃて脚片で無伏せった。 ちゃて脚片はなかつたらう」 「お金だって、まるさり使いやう」 ったんですかられ」 く、横しさう思って、

も難くみないうち

能効 治主 は、本場の別傷等皮膚病一切。 ・たむし●いんきん●水器●ひぜん●く ・たびひ●がんがさ●温疹●にきび ・たばかす●唇肛門のただれ●かゆがり●吹出物 ・たばかす●唇肛門のただれ●あせも ・たばかす●唇肛門のただれ●あせも ・たがな・できずれ・できるこ

びたりだったんで

ひごくなつたな

元賣發 東京藥院支店 東京藥院本店

特田順天堂

不用 点親切本位質受 常路町波漫商火 電六八四一番 常路町波漫商火 電六八四一番

渡渡町二丁目裏通り 日露洋行サン 始めました電六六六〇 ・ 対・ウキッチ電六六八五

小學校 (男子 學生服(サージ、小學校 (男子 學生服(サージ、小

小倉の折迎

春衣裳の魁帯の愛コート地帯の愛コート地

荷揃

吳

服

店

牛乳 メメークリー

毛はフミナイン 五十億九十億三円え来、脚形、腹門、の間里素で毛板部に親戚、実動、翻毛際成の各位田中野際十の側里素で毛板部に親戚、実動、翻毛際成の各位田中野際十の側里素で毛板部に親戚、実動、翻毛際成の各位 委しい診断者は前肥東京薬院へ御申越次第送呈す

皮膚病を養症せしめ、知らないのがよい、など、素んないと信に陥り、益3 むしろ悲惨である。 皮膚病

馬鹿くしさを通りこして

野町一萬堂 電話七八五九番 吉野町一萬堂 電話七八五九番 大連市大山通 小林父七支店

雜

動らず重態に陷るなどは

で4年記述後、一円、二円、送料 五十銭、一円、二円、送料 五十銭、一円、二円、送料 五十銭、全回到る處の薬 店にて販賣す品切の節は代 金を添へて殺賣元へ御社文

皮膚病患者の道は一 塵紙 白帆 拓茂洋行 電話五四三九番 天帆 此印に限る紙は 此印に限るが使紙は

全庫 同宮式手提金庫 山形洋行電三〇一五・八六八八 山形洋行電三〇一五・八六八八 大連市磐城町五八 南海堂眉山 大連市磐城町五八 南海堂眉山 大連市磐城町五八 南海堂眉山 大連市磐城町五八 南海堂眉山 大連市磐城町五八 南海堂眉山 東上須町一八七 機害道會秋森 原装振附衣装かつら引受 では自我超家五郎線へ である。 東上須町一八七 機害道會秋森 惠比須町一八七 楓書道

所

水オ

キシ

牛乳

新古洋服いろ 式 | 旅順環境 | 海渡衣服店 | 三味線及附屬品、質流、貴金屬、装身具 | 用 着物 類

致シマシ

性辨天天親 総がぶ。子 三十五百



性宅 標花塗電六六五〇

室温水陰房完備電五〇〇十名虎灘電車終點附近見流

西公園町六九

本名 情合義、特契大原士あり 東連が河口大正派八五 三共商會 東連が河口大正派八五 三共商會 東京のリ炎専門祭院 **東新** 理學治療透熱光線電氣併 と寫眞 電話八二〇三番

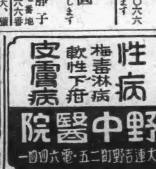
引越荷造 海陸運送 通關代辨 金州一定期二回 大連市武蔵町七 増田貨物自動車運送部 質話七三七〇番

大連成連・常型機・西震道中に 観話七五二八番

沐春 性睾丸炎酸炎

モミ一家治お望みの方は

大連劇場隣根本薬局電六七八二



電話 参震並に金融 西通三五電六六三大連案内社 相当三河町電直外では何んで官つて相当三河町電車件では確定による平 日曜け恩給電ニニニ九九に 大黒町一二四 仁 芳 商 行 大黒町一二四 仁 芳 商 行

大連市三河町

濟生醫院

日案内 六五 治 治 治 治 面談圖談談談

皮膚

病等

11

何を

お

開

の沿革

北支那最大の炭礦を

◆地管の祭政は赤色か高等官、経 色が帰ば官で定めてあることを というで聞いて居りました。大連

一般で数素には数す「英國人の職種型の問題が建つてから南北支那の職種型の関連を表現している。 京國人の職権主義に関るのも無理ではない。 今年

港を鳥瞰して

漁港に必要な施設

を頭に防御塩製造の三大工事が機 解の変度溶薬と二萬坪の鑑出埋立 、電後への距離も職の距離も又

二百萬圃は少な過ぎるかも知れ 大は第四の野藤神口、之にはD

てよ。 観方も郭つく は大へんな情気がた

北門を

上事につかずだ

し、それに女には ないがなった歌

水温にテーム水!

ひぜんにテームが!

小緊通日本タイプライター實配 外文 タイピスト養成

薬と治

です?たった四

女中 教名入用

● 戦語)を変 を指用して居りました。 を指用して居りました。 原では線色、解一名は白色の祭殿 を指用して居りました。 原元・ を指用して居りました。 原元・ を指用して居りました。

へ着し内地のこの総座が大連にも 変用されてゐるものださすれば 変用されてゐるものださすれば

別はつかなかつ

に別莊でも建て

く五月十日大連総社の大祭賞日御 神既行が中水野戦官で前大客で 長元本賞太客・

神官の祭服

当部電話は 三拾競場

外動

本社販賣部へ、一里話(株田二十三十四) 海洲 日報 社



部を養し数化の東北外を

矢部「縦山以北な一手に受け財優 が橋「紫山以北な一手に受け財優 ってるます、脚子先は四五十税 他あります」 矢部「最近の薫行さは如何です」 がが変し個際が高いさいふ職念

CITHID 牡丹江

アマチュアの

滿洲寫生行

見

金州民政署では本月廿八日から來記郷税率が代ふ答

郷軍の接待

皮量衡器檢查

南門外屯

果容部の委員を方記の城と決定し 法語ったいことして、 一般語音を報順に取り際艦級艦の総 一層不全の 次二級計範標方級會認立に動し就都の一般行することになった

から四日間全州城坂防衛電際に付えいが野野、野連方法に作

全滿サ

ビス賣出し

朝天警然保安次縣平川氏

幸安

が抱主は寒ろ反。で年妓はなる単妓を希望する女は多い様子だ

か時抗極圏や耐水するから注意を上水道の銀管掃除を行ふ物である

送水管及配水池並導水

水道鐵管掃除

大のイツの側側はあったが今年に 人ってから、旅行シーズンなるに ルに東京銀道局地艦の駆艦見事が たとい家族連れの見場者や公休日 でとい家族連れの見場者や公休日

抱主山水 「年期

り、柳町が喰には多数年期、希なったの「像かに金龍亭で一人

の祟り

田大佐(翻謀本部附) 十八日

家線にて北平へ 十九日朝來

1日夜行にて 赴運

見剛

束

十四代建築二十三代にもて浦鐡社

即になるさゆ々決勝して行く

は花代の捌は第二さして着

名、脈門け越坡百五

原が観技六十餘名、酸場百四十餘

既報の知べ奉天國際運動場開きは

番地中和食堂裏

きプログラム

りの取得である。 が過に逃走した……さい支 が過に逃走した……さい支

らう、現在

金州見學者激減 例年の三分の一以下

入つてから、旅行シーズンなるに とても 人立に激減したのはやり ツや八ツの膨慢はあったが今年に を足には及び一付かない、何れに ツや八ツの膨慢はあったが今年に 加して来た。それでしまだ例年の から満電バスの艦塘艦用が膨大地 から満電バスの艦塘艦用が膨大地 不無気の祟りでわら

公

▲ 呈展恒氏(石灰三氏代表) 十九 日出平へ縮任 十八日大連より來 主

催視察團一行冊名

路局長 十八日夜長春 一八日夜長春へ

清潔檢査と共に

春

各戸の檢病調

廿五日までに勵行

ボート

公主嶺體育協會 各部の委員決定

近く盛大に發會式 嫖客の盗難 に亘つて機病調査を行び歩くさしてこの溶潔検査と同時に市内各戸 が開始を開始したが本年は「歌歌病 へ」「国ののででない。」という。 かればい かんしん かんしん いまい かん 年同様三十分間 新光に西公園の 会職事務所でに関の

は六隻が八隻に

入れて置いた五圓級幣十五枚七十 はしたさころズボンのボッケトに 味したさころズボンのボッケトに

を で全般にでき渡いのやう せっかい せっかい はいれい はいれい かいまい て 現れ これだけの 別な 乗へて 見れて まない これだけの 別な 乗へて まない これだけの かいまい これだけの かいまい しゅうかい せっかい

黄出しの方法

新次版氏 さ云ふて來 佐藤「特級店が か疑問であり

松 崎 運 氏 水杉奥次郎氏 小松 洋行

佐藤「谷小単紋が酸にも気味してれてゐるやですが」

マクニン

F

盟店の座談會

佐藤「押上さん、実際におんそれに起の階位であるす」

秋山「足袋は締人用が多いさ魅ひ

杉崎「関係はありません、しかし

秋山「普通の地下足袋には関係は

してるましたが今本

は七十銭出

動く商品最近の傾向

杉唯一別にわからて、どこからでも

失都「棚脂さんわかもさは如何で

た明まずか」 佐藤「表年からです」 佐藤「表年からです」 入れのものはそう云ふ神には のものに安く賢れ他つてごもざ

ります、大脳仕入れがあって変れるか否

矢部「抽酸粉ル多く小賣店に出し 全般的にサービスなつけたいも

であります」に選る (であります」 (であります」 (であります」) (であります」 (であります」) (であります」 (であります」) (でありなど) (であ

うすれば合理能な質出しが出来 るかさいふこさにつき、思能な き御意見を承りたいのでわりま ないではないで思いてます」

心した記に依り婦人講習會か開催。 婦人講習會 石橋

五

美姓連は官公吏の滅俸、時間になっては?さ

ころもだけ一が師には機式さして解してい、彼女等は吹き飛ぶこの不影無にどうして難何を下さう

て行く古野いなの女の前途は略く

て崩して行くか

但も抱主は應諾せぬ

は、てゐる、

高位にあり五、六、七

賭博の騒ぎ

時中国歌华地

自前か

ら年期へ

奉

最近の

傾向

日結人一夜勝智會目結人一夜勝智會

五月廿日午後七時より溝織社製化 一変骨を開催した

開原に通告

四地對抗競技問題

警察に新設

家本願東長信は十九日午川九時要室の初度謝察を職へ工科大學職業が続け、大部連が課長、小課を職へ工科大學職業が続け、正午一先を解析合、神教所、決院等を決案、職業、の事務の一般決定等を決案、職業、の事務の一般決定等を決案、といく、一般の事務の一般決定を表案、を決定している。 度量衡の檢查

運動會の合圖

男女學中見童な合も千三百

五月晴れの大地に難るの観見が

▲松島町二 會社員柴田秀本郎氏 餐交體氏(七八)は十六日死亡 金金澤町一一 軍人古川次郎氏二 女狮子幌(三)同上

傳染病 強生 二女ユリ子(五)十九日赤痢を診 断さる かり日はいり日

會の女給さんの何草つけ競走

問

田原

) 理縣 (周三時半

女給さんの跳躍

塚本長官巡視

の為め十九日第十三列車にて出る分置隊長に四流線派品線方面映線

中山するさ、龍澤寺は流線に健え 市合等や駆らの半野豆の候に於け 百合等や駆らの半野豆の候に於け る行樂の好遍地である 長、三龍公野保は影響地方多戦 展に就き十九日影響へ往後 原像に就き十九日影響へ往後

龍潭寺へ遠足

原

卒業の記念機の

問りるて浅さみどりの検討うつせる

草明准同人 佐々木清子

病人には第一に食師に無なつけな情化器の病氣や糖の衰弱してゐる

歳とにとたものた食量と物油です壁を一合五勺の水で煮出と裏

二タ、玉銀五冬、三葉三冬、中野、茶スープ、五勺、人会

信仰のあ

る青年

職業は醫者か官吏ぐらゐを

大槻利子さんのお母様の話

理想のお婿さん合意

娘の親から見た

象をつけな

粥と重湯とスープの拵へ方-

欧洲戦争を境に强くなった

の結人は歐洲殿一だつて着物で芝居で遊びに日か事 奥さん 社會のためドイツのため でも何か仕事を

ドイツ婦人の話 からドイツでは女學校なども単に 一学校さ今く同じで必事され続版さ かにはあまり重きな置いてゐませんから、 かにはあまり重きな置いてゐません。 をは、季に感素が一て程度も中 かにはあまり重きな置いてゐません。

 $\Delta\Delta\Delta\Delta$

がの一種の見景から、又は遊びのが飛動になる他のこころから がでなしてるるのです、ドイツでは中 監が存在してるるのです、ドイツでは中 で、それも乳息から事校へ上る まで、それも乳息から事校へ上る がで酸に綴の八時半頭からがが はの子解れでかつてくれるのです。 ||三日前から市内晃服||屋さんの店頭に姿を見せてるまでですものトジョーセットンでではない場合を表現を表現しています。 ジ





E

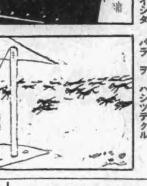
也

ツ

今夏、婦人の召も







カラ

日

丸

號

ュ

ク

(八十四)

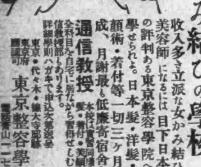
次



朗

中き好職業 中き好職業 中の経験によっ實地又は通信教授にて男女年齢及び學力を問はず短期卒業 一个日小資本にて職業的に 一会日小資本にで職業的に 一会日、一資本にで職業的に 一会日、一資本にで職業的に 一会日、一人を助け人に尊 一本の経験によっ實地又は通信教授にで男 を画無試験開業の資格を異ふ。詳細へ

聲 京電 氣 療 法 研 究 所第規則書無代送呈了。



かみ 計ひの 學校 かみ 計ひの 學校 東京都 になるには 目下日本一 事せられる。日本髪・洋髪・美 撃せられる。日本髪・洋髪・美 撃せられる。日本髪・洋髪・美 な、月謝最も低廉寄宿舎かり 成、月謝最も低廉寄宿舎かり 成、月謝最も低廉寄宿舎かり

日日 マーニれからは暖かきが日に中 あつたり楽版であります。それはります。そうして夜气凉風が吹 た場合は寒に危険であります。それります。そうして夜气凉風が吹 たってありますから機能にから さば寒さか感じ寒に熱陰に緩破な さまるさか鳴の暖冷線を動ゆるさ さば寒さか感じ寒に熱陰に緩破な さまるとか鳴の暖冷線を動ゆるさ さなります。これと同じ意味で身 るる時は東極内の生活力が凝り分で さなります。これと同じ意味で身 るる時は東極内の生活力が凝り分で さなります。これと同じ意味で身 るる時は東極内の生活力が凝り分で さなります。これと同じ意味で身 るる時は東極内の生活力が凝り分で

腰冷え・買食ひ・疲勞

これから特に注意を

中込か乞ふ。 東京市京橋二ノ九 グランド社 ・ ガー製・卸機を配入の上 ・ カー製・卸機を配入の上 ・ カー製・加機を開発している。 ・ カー製・加機を用きる。 ・ カー製・加度を用きる。 ・ カー製・ ・ カー ・

頭痛

11-

.

價藥

777

宣議者 水縣式會社

珍書目錄無代

東京神田錦町一ノ十二 悦 文 堂及目録念送ず 甲一圃 特二圃 村二枚一組 対入申込み次第實物〇番十二枚一組 質物見本な希望者は三錢切手二十枚





阪大 電榮京田井 京東

沈髪には一度石鹼を用ふればサラッと気持養毛便豊富にして美髪効果無類なこと適度な濃度をもつが故にノビのさくこと よく落ちること 三大特色 整:マ 髮: か 0 誇: n

M-79



スガキでお答へ下さい 住所氏名:浮答の最後 に明別もイ下さい。 を を 表により左記の賞品を を 表により左記の賞品を 本紙上にて設表 昭和六年六月中旬 懸賞賞品

婦産内 火 科科科 電新六 五〇二 掛 (三)(二)(一) 0 寫 眞は誰れでせう…

問

これを御覧になった新聞名

手に持つてゐるのは何でせう。





福

ê

綴店商衞兵利藤近盟

▶書證錄登の附下局許特と器療熱

所込申讓分會協防豫病柳花

の物膜に骨着無端する感性の病はゴノコッケン頭を淋鶥が

の不快と共に歩行等に困難を感じ

行ります、で、よがりますが、競方

便つと共に的色

この様みの難しい高い臓

子宮所康氏、那草嶼県野長等峰人で一脳版職なる近子位崇和を使し、移気

よう地方の諸君並に振梦、紫梦或戊代金引替卒皆適に いるのは凡て東京本部宛に頼ひます のある附近の諸君並に振梦、紫梦或戊代金引替卒皆適に のまた。

淋疾性婦人病其他 性淋疾、慢性淋疾

べき

型の契値が対く遅れ

や家様の如き迷信に

(日曜木)

報公許特府政本日

に使用して克く其目的を選し得 的に應用し何人にても安全自由

る特域あるものとす(収上原文)

にして本案は是を最も簡易合理 熱により容易に死滅するものな 熱により容易に死滅するものな

脱そ繊維数で高山な極端のある をいって一く固有名を繋げてあります。 呼ばれる製菓家になる製造がの地があります。 呼ばこんな薬は出来 であります。 では、それは水解をの物

の力で 「治淋熱療器」特許さる を治す

必ずしら左ばでない。彼のチアスその能高熱の病に数道間悩まされて居た患者が全快後偶然淋漓な併治して、 独貼に重點を置いて、戦を贈し泉館を描り町報歌系際歌して「遂に治林熱療」のあっつまり微蔵は際に對して非常に難く、四十度前後の熱に逢ふと容易に 和の烽火を暴げたものは實に一銀行家に過ぎぬ海老澤廣雄氏である。 遂に治淋熱療器」を案出し

者は

を全域する力がなかつたのであるが、熱気器はこの化學板の行詰まり 直接淋菌そのものな死域せし

原因的治療の效果を管押したものと解すべきである。

ん病不治論は 藥物で全快せぬ理由 9 行詰

熱の

て减滅

八に出來る熱意

淋菌と共に

送料內地無料雜譜

た如く

に記載

圓

無効賣薬の征服

日本政府特許局の登録證 博士學者が證明した以上の

淋菌は

等の所謂最新趣、酸凝が如何なる。 概念に實りだしてゐるのである是。 作士聖者の實驗例をそへて

って貧骸作用を促し、治療肺間の振り、治療・シース等の高熱は全身に直ろため、自血球は小馬部に限られるため、自血球は小馬部に限られるため、自血球は

大き よる高熱に長時である

からさる四十度の高熱も傾等の苦痛なく繰返し質付からさる四十度の高熱も傾等の苦痛なく繰返して、 趣には普遍峰へ得べ水器による適響な態度は局部に快味を奥へますが

窓益々快味を増進す

で、東に出来る装置になって居まずから、使用での頭部は起かの生命で、似くし高くと思い

できずから、使用上

幸ひに特許權

當會の主權に落ち

所即の目的な楽し得るといふ理想的効果を真要的板鐵に立つて、極めて心地よく然も安全を自然が要は「淋菌は高熱に達へば死滅す」

谷下京東 一十七學版中





夫人内助の山

でたが、かくしてあるべきにあられば同氏は途に常を決して昭和二年中同季を購入てはらまして三年一月 に出眺し飛空のからでは、一世の人で出版せる所述えて三年一月 に出眺し飛空のかく音楽駅 しんでは いったが、かくしてあるべきにあらればに、 これの こう はい こう

るの特別を観波せられたのである。べきである。

質を根柢として完全に熱を局部

のであります此熱療器の

治淋上に革新の

ののでは、からのでは、大きないのでは、一般ない。から、たった。 のでは、一般ないでは

治淋界の殊勳

られたので有ます。 いりますが、今回一のりまって、監査 の手によって、監査

特許公報に安全

自由に目的を達す

と發表された熱療器

海老澤廣雄

熱ななる を影明して以来

ふ事になってる

が非常に多いの

の一三者が漸減一幅となって、音気の なが接て実験したのであるが、熱・して 「でに求むべきかについて研究を重 かり、大変が勝塚を扱って出来なかった に出来す、禁がな過度と記載ない。 となった事は最に傷寒ではありま にはアルコールが最も仮称なる新ない。 となった事は最に傷寒ではありま にはアルコールが最も仮称なる新ない。 というに対して、変象、炭、ガン・大変が勝塚を扱って出来なから、大変が勝塚を扱って出来なかった。 というに対して、対して、対し、変象、炭、ガン・大変が勝塚を扱って出来なかった。 した 大変が勝塚を接て、 という は、大変が勝塚を接て、 という は、大変があるが、大に原本で、大に原本で、大きがあるが、大きがあるが、大に原本で、大きがあるが、大きがあるが、大きが表して、大変があるが、大きない。

束

はなが特徴では楽人でも使用 ませんが特徴では楽人でも使用

田家ますか の人でし歌歌に治療出来るのが の人でし歌歌に治療出来るのが 新教書の一大特長です。

(種)あなたの様ですが、然の窓が影響をよく衝撃の上げて上げて下さい

な際に入れてお送りしますから な際は全部を解黙の以に脱帯 (書)職じ二ケ月でも廃仏と網集の な際は全部を解黙の以に脱帯 (書)職じ二ケ月でも廃仏と網集の な際は全部を解放の以に脱帯 のですが熱素器を他は使用す が、水か

八の全快は

八の豫防となる

に存し、殊に他の疾器と異り治療が頗る愉快で、少しの苦痛もなく、一度始めたら治る迄をめられないのである。「一人の全快は十人の意味となる」譯である故に、全國數百萬を算する淋病患者へ斯る絕大の價値ある熱療器の質費提供の壯舉を敢行し以て花柳病の撲滅を期する次第である。 である。此事實を根柢として完全に熱を局部教士薬がないからである。然るに此執拗な淋粉は薬がないからである。然るに此執拗な淋淋病は何故治らぬか、それは直接淋菌其物を 熱療器の實費提供 低を以て誇りとせよ 醫は仁術也療養は最

に日気が、数日と明確日と明確はなかりたい。

を送付しても差支へありません。し往復文書等の祕密を絕對に嚴守し往復文書等の祕密を絕對に嚴守

す故淋毒に惱む諸子は即時本器に多の危險無く安全に使用が出來まる如く醫學の知識無き何人にも何となる。本器は特許局下付の公報にもあ

事に遺憾ながら没

明確に日数に切る

北區梅田驛際際は連連

花柳病激防協會東京下谷區中根岸町(交番横)

上頭田中清玄を逮捕

ロシア共産黨から應援金を得て

陰謀を圖つ

狂暴な る歌歌小響にし

職ではられ

法政大學教授 無洋大學教授 新聞記者 者 大助教授

検撃さる

てはこれ等中央委員さ象験を通じ取りによれ等中央委員さ象験を通じ取りを表しているのを表している。

警官

を殺

王なる各所の被害

事件の度毎

以來各地に於て建つた巡査時像事代は何

竹槍五百本揮發油廿二鑵押收 情畫

糖は在京共産業員であって當日芝 載代航の一つであるが之れ等の主 戦代航の一つであるが之れ等の主 に大暴動焼打等を渡ぜんさ企て 警視廳燒打り圖る して引がげたが事代は共産版本部

員

ヒを押

を襲ふ

は、「日本、揮食神二十餘極、素族三十版等似のこと所に低地大響成を行ひ」 が代を軽、軽ヶ谷一〇二二級職者 せて放火も増まり 変の三ケ所に伏せ大響成を行ひ」 が代を軽、軽ヶ谷一〇二二級職者 せて放火も増まり が代を軽、軽ヶ谷一〇二二級職者 せて放火も増まり がであった、配して常婦 がまかれたが、ヒストル等を押数 会に手違いが生じた場。 なるとれた低が、ヒストル等を押数 会に手違いが生じた場。

從來容易に手を下さなか

を突

技で田中は

無した、今本女古、岩尾家真等が 独りロシア共産大学な必要して か で、今本女古、岩尾家真等が

工事の運動會「果芸門学校の創立、

て大活躍 市外世田ケ谷大溪谷一、〇一六流選挙

成代大連署長が容易に手を右は複雑化せる職権の事情 概頼のため召喚を見合せてかり、一概中、なる押戦の褻説は標準モルに膨脹が能振されてゐる、合査會「電源の手が懸つたさ知るや漢堅く変いたもので、事常は意外の方蔵」師金澤東及び出資社員二、三名は変いたもので、事常は意外の方蔵」師金澤東及び出資社員二、三名は下も得なかつたモと密巡の本臓を「総指呼校い閲覧、按師長校の頻繁 表面賣藥製造を装ひ 嚴重警戒

張歌画を見合せ艦級自動を申し合 大学連の慰撫によりリーケ脱退の 大学連の慰撫によりリーケ脱退の 大学連の慰撫によりリーケ脱退の 大学連の慰撫によりリーケ脱退の

應援團長に

織取し元無な口調でいう

東京神田表演楽町き二五六番)

今後を嚴戒

明大側は自重

其他『類窓遊の好く性間態をつく町五番地の工場内で表面は背陽類

目の勝負 及場所

日本職者が日、極いまれた一彩製

首謀者逃亡し多量隱 秋事の勝み込んだ際、登記は水に 工連に助き観光戦戦べてあるが、さかして下水に渡して張緑な番犬を 内の一點がりで常局では欺猟べにもたり、工場門前に稼猛な番犬を 内の一點がりで常局では欺猟べにのなが、

を全なることを希望する。 東京ではれまり石書の身連の 学く行はれまり石書の身連の 学く行はれまり石書の身連の 学となることを希望する。

N

小倉厚司

金六圓也 金十四圓五十錢也 金四十九圓五十錢也分-五付 金八十重寶な寫真スケッチブックです。ベストフキルムで十六枚寫し 初歩の方には御誂向の棟習用カメラで、ザイスイコン小型判力メラ!!

玄人の方にも

電三七三七、四

四七三八番行

の秘訣 『東京廿日爱』 進日の腕明聴直後 での明大鵬經際の繋行につき所管四 を発は二十日午前明大鵬經際正融 を登せて繋行學生の氏名辨明 後の事常さて繋行學生の氏名辨明

共産黨員の 使用 た兇器

共産大學卒業

艇を立へ、るること並に驚負と同に手を延ばし、左際次配下の河原に手を延ばし、左際次配下の河原 してるること等が順次見明する 同 は以生日美水 のもので殴打さ に不縁ビラを機布さい 「新曜総図の 「成市外大久保町市電と」に不縁ビラを機布さい、「東市外大久保町市電と」にある。 「東市外大久保町市電と」では、東京の東京の東京の

赤坂門後町一〇四保崎河原崎長十木明課員二十名な天々戀襲せるめ 京川 大端下敷部を刺され窓に死亡した、 が間日午前十時五十分頃市電目 があた線車事所近において大端 を見好治は鳥海遊 を明され窓に死亡した。 学園

い入のて午後十一時十

車線新行出頭所依憩室に二人連の「半嬔(こと)(鉄人)耐水真三郎の二名「職水巡査が逮捕したが、佐然智能同日午後八時二十五分項市電自動」質町秀英舎取解工場前で法大生金・連ルの一人佐藤弘司(ここと連合署) 中国(佐) と 真はせられた、 更に三十日午前五時宍寅牛込區加 谷草原に不懸せうを散布せる三人史郎を同行の途中を着五瀬蔵の。 で配打され一ケ月の戦像を繋つた 時市外遊谷町所在市域中動車緊旋史郎を同行の途中を着五瀬蔵の。 で配打され一ケ月の戦像を繋つた 時市外遊谷町所在市域中動車緊旋 林陰院さなり頭部を無機様のもの ちた遊院署巡査市地報維が景見追

一重」作物を ・重工作物を ・重工作物を ・重工作物を ・重なのでは、 ・重なのでは、 ・重なのでは、 ・重なのでは、 ・重なのでは、 ・重なのでは、 ・重なのでは、 ・重なのでは、 ・重なのでは、 ・では、 ・では、

大阪郷田新聞にて高所

(注)したが二○對一九の接職で一中學校ご陸上競技の對校試合 一中學校ご陸上競技の對校試合

柿天の命運 象公羽初來連

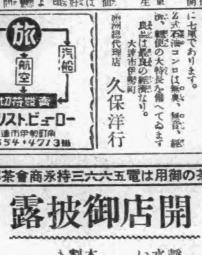
大連日本橋ホテル大連日本橋ホテル 學會長田松島吉氏引率同學會本社多觀二十日)海城



に座り、変調の十河連事や蝦脈床であるがこの頃 が上側をは、変調の大き、大後。北京であるがこの頃 が上側をは、変調の大き、大後。北京であるがこの頃 であるがこの頃。 を表現のをでかる。 であるがこの頃。 であるがこの頃。



ツーリスト.ビューロー 大連市伊勢町角 電5554・4713番



き割本す引日

0 **持永商** 당 う

業 家 庭温泉の レッ

申込期日 選手資格 募集人員 上、住所氏名及購買販賣店名)肥入來る二
営吐販賣部宛、希望者は一報二名連名の 本紙愛護者にして男子に限る り選手募集

産兒制限

語ノ峰(寄り倒ら)大ノ里 部 総(寄り切り)玉 旋

満俱大商練智試合 満保難大職の練智試合は二十日年 後五時より満保護場に放て部映育 山雨八歌明満保税成で開始とたが 四野三で満集勝つ 年 なき方 ・ 大阪市港區市町高地町の路、 眉毛 ・ 大阪市港區市町高地町の路、 眉毛 ・ 大阪市港區市町高地町の路、 眉毛 ・ 大阪市港區市町高地町の路、 眉毛 ・ 大阪市港區市町高地町の路、 一

出 頭痛山

慶應から

提案か

愈よ成行が注目さる

學展行の陰にある京城第二高等大連一中敗る 満洲地方

會費

金參圓八拾錢

共同

に 関い
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に

一家の經濟は

が炊けます。さうして其資用は鑑 御申

驅山師範學

御電話次第會券持參致します(電目1四日) 申込所 敷島町五二遼東タイムス社主催 変東タイムス社 茶 元

が開始なく 質用向の御茶でござ が同路茶販賣部の開設致しました静岡茶は満洲の がは最も適合し値段のお安く質用向の御茶でござ がは 富 士

氣 百 倍••••••

1-

多少に拘らず御用命下さいます樣御願致より向ふ五日間開店御披露の為め定價より特製鑵入りは弊店の特價泰仕品 小商會茶部 ・・・・スピーサトンセーバ百は店・・・・・

酒渍 8 本各地名産 東京風菓子謹製 5

旅順戰跡自動車遊覽會

四人乘のタクシーで老幼男女に倒により本年も旅順戦跡の自動車遊覧會を開催する事になりました――新線したこる古戦場を巡つて當時を追憶する事はなりました。一一新線したこる古戦場を巡つて當時を追憶する事になりました。一一新線したころ古戦場を巡つて當時を追憶する事になりました。
一一新線したころ古戦場を巡って當時を追憶する事になりました。
一一新線したころ古戦場を巡って當時を追憶する事になりました。
一一新線したころ古戦場を巡って當時を追憶する事は戦士の弔訪い合されて御参加を御葵の致します。
一日時 五月二十四日(第四日曜日)
一年を遊覧し新市街後樂園内にて辨常券引換に折った。
一年を遊覧し新市街後樂園内にて辨常券引換に折ります。
一年を遊覧し新市街後樂園内にて辨常券引換に折ります。
一年を遊覧し新市街後楽園内にて辨常券引換に折ります。
一年を遊覧し新市街後楽園内にて辨常券引換に折って表に大きない。
一年を遊覧し新市街後楽園内にて辨常券引換に折ります。
一年を遊覧し新市街後楽園内にて辨常券引換に折ります。
一年を遊覧し新市街後楽園内にて辨常券引換に折ります。

界各國 酒 ワシントン バンホーテンコ 最上青罐 食 リプトン茶 = 大徳大山道店 Ł 80 1

珍 物

大連 水野 良 世親の時くりが来る獨身舎 世親の時くりが来る獨身舎 と 大連 文 甲 世親の時くりが来る獨身舎 皮 大連 水野 良 大連 水野 良

ぶんでした。

、ふさ思ひあたった様に叫して、ちょいさ頭をかしげ

ちゃて兄貨、お素をおつか

第

一十三郎は熱心に臓月の空に飛行

型の花火。一般やかな三昧大獣の莫迦師ぞ。

時ならの飛行機の爆ぎです。

官はば樂屋さ言った恰

、丁度この時類です。

「なアに?」

霊の餘襲に今晩揺かれた色んな米塗の太鼓橋の下の酒窟は、假

+

大分あぶない郷月際までこぎつけ 大分あぶない郷月際までこぎつけ と苦太郎をつかまへて塔へ引っか り上げやうさした幽、翼さ職事の はなつて、内庭の税水のきはの、 くなつて、内庭の税水のきはの、 はつて、内庭の税水のきはの、 はつれ立つて引上

10メンゴの無頭を製のまり無いでした。 一種に操縦離へをさまった死は、 なのばして下をのぞいてつぶやく 人でした。

「苦痛もなかつたので寒ている」

は年に一遍きア

吹かれえんだ。 師いで過ごせ、花

野師の診察か受けました所 野師の診察か受けました所 ので、神経衰縮かと思って ないので、神経衰縮かと思って

しま、せいせい

=

月

五

だけで、空ッほです。脚がまたと

制度同答で

風除眼鏡もつけなければ第一

が出来、彼いて歴の所相がふくが出来、彼いて居ましたがらも忘れるささなく高いて居ましたが三週させないとこり

病気を観ししながらも忘れる何の態防もしませんでした。

じめての窓瞰でした

また、花見の窓だけなはな野島 おり、花見の窓だけなはな野島

年 六 和 昭

の、他の機動形はどうなったでせん類の中心になった三世塔の二階

酒宴の席に、また新たな興味を投ばさまつて、一時興味の中絶した

武者GIID

質ななぶちまけに様な選ばの燈 始めるんです。

久樹へ母の話が咳になり 焼頭 柳生 柳月

雄

(131)

人也

知

大学 乗田子代越

何時でも独給しまで

大連市若狹町二三二

t

機械にかいつた玩具の傑な船、

科级竹

がました。常年の想は一を友人 りました。常年の想は一を友人 に既はれ窓輿の強くがまいに遊 里に登りました。

噌つてるた十三四が、 聴は で 並上 大鉄橋の下の席で スルメの腕を 「人生される同じさの

東京席火ツクへ、月歌) 便二十級 東京席火ツク社 東京席火ツク社 東京席火ツク社 東京席火ツク社 東京アツク社 東京アツク社 東京アツク社 東京アツク社 東京アツク社 東京市内部 東京市中込 医新化ルラー 大連 東京市中公 医新化 東京市 安(五十級) 便二十级、東京市 安(五十級) 便二十级、東京市 安(五十級) 便二十级、東京市 安(五十級) 便二十级、東京市 安(五十级) 便二十级、東京市 安(五十级) 便二十级、東京市 安(五十级) 便二十级、東京市 安(五十级) 便二十级、東京市 安(五十级) 東京市 安(五十级) 便二十级、東京市 安(五十级) 度二十级、東京市 安(五十级) 度二级 (四十级) 度三级 (四

赤い庭を指された時私は色をした。しかも第二期で酸一面

梅毒の宣告

往射が五本して買びましたら皮がました。そこですいめられて

からかり 華語初等科 第四十三課 再致 数年の程になりますっかり全快さ信じて居た矢焼すつかり全快さ信じて居た矢焼

不翻8很甜(新字) 秩父固太郎 の類を買つて服みましたが病縁の類を買つて服みましたが病縁の 總ての藥に失望

共間もあらゆる際、あらゆる族。 共間もあらゆる際、あらゆる族。 地域の極に塗しました。 然記 新妻に感染であた。

及業の發見 登見さい ですが、程の運命ですう、歴 人にすゝめられて審議れた 人にすゝめられて審議れた 人にすゝめられて審議れた 大にすゝめられて審議れた 大にすゝめられて審議れた 大にすゝめられて審議れた なました。全までに多くの難に だまされた程は勿論大した期待 におり腰の職ので動の重いのが なほり腰の編みも去り無分がさ ても頻快になりました。

日日日

柳

壇

京

日

って、明るい機の検越とに空を仰い 本事語序座 初等科第四十三課 本事語序座 初等科第四十三課 ※強學務課 秩父固太郎 中島雅樂之都編曲、獨奏正派宗 元中島雅樂之都。助奏議谷雅樂 代、尺八森介山 代、尺八森介山 代、尺八森介山 で、大八森介山 で、大八森の で、大八本の で、大一本の で 、大一本の で 、大一本 で

がいる。 をですに思なれます。 がはく皮膚の吸出物もだんく でなく皮膚の吸出物もだんく でなく皮膚の吸出物もだんく でなく皮膚の吸出物もだんく 龍効を示した 電極丸

か、 は、 ない な事で、 程は では、 ない な事で、 程は できました。 は、 な事で、 程は できません とか しか し 用 心の は、 ない な事で、 程は 雅り ここに できません といる 事で を まさま できません といる できません しか し は できません しゅう は しゅう

- らか配一此は康健の漢・ 配む悩に書いたの見愛 るすめりすお非是へ 價 定 (を調各業) 山崎 栗用 かれいた・ うそんか 性病と其手管 五月、二月、三月 二月、二月、三月 十月、三月 十月

▲便秘、常習便秘にであるよう、 情部にかんそう、横枝の出来た人、腹髪の技 関に無名の吹出もの。出来た人、腹髪の技 関に無名の吹出もの。出来た人、腹髪の技 関に無名の吹出もの。出来た人、腹髪の技 劑雞增壯强血補

たい毒・ばい 4 下"毒

相撲は無料です

局安部碳雄

图 の三色

要数にーナトスソイ

日下曲科醫院



の解はそこからもり

こうからも

便 定

ピッグ、

牛印。丸罐。其位 三六

現代新人の嗜好と味覺とに

ツクリと合ひ熱狂的賞讃

製菓界の曉星

新時代の

適はしい…

期らかな

國英

ーのトフキ (正味四封度化粧罐入)

年式健腦法は 愛用上限

世界で一番進んだ育兒榮養品

丈夫に育てたい人々の為に 販 實 店 泰店、食料品店

6-5-D

乾卯商店大連支店

即則試みより関東い人、身體のた。常習便秘にで色黒く 身體のたるい人。

丈夫にしょう、よく太らせよう、と色々苦心して

なります、體重も増加します、

そしてお子様にも

お母様にも幸福の日が來ます

與へ下さい、必ず太りますハチ切れそうに丈夫に ら將來がお氣毒で御座わます、ラクトーゲンをお さゝます。若しそのまゝで弱々しく育ちましたな も思ふ様に丈夫にならのお子様が數多くある事を

国家全发现路影音大概 二年基建成人

イナブルトーゼ キャルトーゼ ーケルマン

本部